

八王子招待少女大会の結果です。合宿後、最初のサッカーでしたが、準優勝でした。

第14回八王子招待少女サッカー大会

8/22(土)、23(日) 上柚木公園陸上競技場、愛宕小

<リーグ戦>

南八王子 対 町田相原 2-1 (前半2-1)

得点者 成井さん、西條さん

「夏の合宿」以来の約1ヶ月ぶりのサッカーで、しかも慣れない芝生のピッチ(贅沢ですが・・・)ということもあって、大苦戦が予想されましたが、なんとか勝利をあげることができました。

その立役者はなんと4年生たちでした。30度を軽く超える酷暑でしたが、ボランチのポジションで気仙さんや安井さんが速いプレスでボールを奪い、しかも味方につないだり、シュートしたり素晴らしいプレー

<http://www.minamih.net/>

09・9・6(日)

南NEWS NO23

を見せてくれました。

トップでは漆間花さんのドリブル突破やコーナーキックを直接ヘディングシュートするなど合宿での練習の成果をいかに発揮してくれました。攻撃面では片寄安さんのCKをゴール前できっちり決めた成井さんや相手ゴールキックをカットして豪快にゴールへ蹴りこんだ西條さんなど多彩な攻撃を見せてくれました。

一方守備は初めて矢久保空さん田中さんのダブルセンターバックを試してみましたが、夏バテか夏休みボケという感じで集中力が時々途切れて相手FWをフリーにしてしまう場面が目立ちました。この試合での課題の1つでしたが、声によるコミュニケーションをしっかりと取って欲しいと思います。



南八王子 対 つくい中央 3-2 (前半1-2)

得点者 成井さん(2)、気仙さん

1試合目に4年生の活躍があったという話をしましたが、その一人の気仙さんが素晴らしい公式戦初得点を取ってくれました。前半9分に右サイドを西條さんが速いドリブルで仕掛け、左足で鋭く絶妙なクロスを入れます。そのままゴール前を通過しても良いくらいの速いクロスでしたが、そのボールに走りこんで来たのが気仙さん。きれいに右足で合わせて豪快にネットを揺らしました。

これで波に乗るかと思いましたが、守備陣の集中力のなさはこの試合も修正できませんでした。ボールに気を取られて、相手FWを見失い、裏を取られたカウンタ

からの立て続けに失点して逆転されてしまいます。

後半はリスクを覚悟の上で両サイドの成井さん、片寄安さんに上がるように指示しますが、暑さのため動きが鈍くなかなかサイドから攻撃ができません。そこで、成井さんをトップ下に入れて攻撃を厚くすると、早速結果を出してくれました。混戦の中から抜け出すと、豪快にシュートを決めてくれました。さらに終了2分前にもゴール前でボールを受けると、相手DFを振り切って決勝点を奪ってくれました。

南八王子 対 東加平 0-0

勝てば文無し1位抜けでしたが、ピンチありチャンスありのはらはらす試合となりました。3試合目となり、不安定だった矢久保空さん、田中さんの2センターバックはようやく安定してきました。さらにこの日初めてキーパーをやってもらった森さんですが、キャッチングはなんとなくこちない(初めてじゃ仕方ないよね)のですが、ボールのスピードや距離を見てからの判断が素晴らしいのです。ペナルティエリアの中はもちろん外まで、的確にそしてタイミングよくボールに行っ

て確実にキャッチしたり、クリアしてくれたので、DFがとても守りやすかったと思います。そしてこの試合でも攻撃で目立っていたのは4年生。特に惜しかったのは、FWの滝本さんで、小さい体を張ってドリブルでボールを持ち込んで、ここでシュートを打てばという場面が2回ありました。漆間花さんはこの試合でもCKを直接ヘッドで合わせようというプレーを2回見せてくれました。合宿でやったテーマを試してみようという気持ちを強く感じました。

1ヶ月ぶりのサッカーでしたが、2勝1分でなんとか1位パートでリーグ戦を突破しました。

<準決勝>南八王子 対 高島平 2-1 (前半1-0)

得点者 成井さん、片寄安さん

相手ゴールキーパーの豪快なパントキックに2人のセンターバック矢久保空さん、田中さんはピンチの連続でした。成井さんのミドルシュートで先制しますが、そのパントキックの処理が乱れて同点にされてしまいます。しかし夏の合宿ではヘディングを課題にしていたので、成果を試す良い実践になりました。ハーフタイムに、下がりながらのヘディングは難しくミスにつながりやすいので、一度大きく下がり前を出てヘディングするように指示を与えると、前半のピンチが嘘のように、全て頭で弾き返してくれました。一方攻撃では、漆間花さんや片寄安さんのドリブルが冴えて、南八王子らしいドリブル中心のサッカーを見せてくれました。そして後半13分に片寄安さんが右サイドをドリブルで突破しペナルティエリア手前で左に切り替えて、そのまま左足でのシュートが決まり決勝点となりました。

<決勝>南八王子 対 南が丘 2-1 (前半1-1)

得点者 成井さん

初めて対戦する神奈川県ของทีมでしたが、1対1に強く、横パスを効果的につないでくるよく鍛えられているチームだと思います。ところがこの試合でも気仙さん、安井さんなどMF陣の速く鋭い寄せと体を張った1対1で相手を自由にさせませんでした。また、FW漆間花さん、滝本さんのしつこい追い回して相手を焦らせてミスを誘い、成井さん、片寄安さんのサイドを使ったドリブル攻撃が何度もチャンスを作りました。

前半4分に相手の一瞬の隙をついた成井さんの20m以上ある強烈なロングシュートがゴールに突き刺さり、南八ペースで試合ができました。ただ、前半終了間際に反則で与えたFKから簡単にゴールを許してしまい、勢いが相手に移ります。でもボランチの森さんを中心にDF陣、MF陣の踏ん張りは相変わらず良好で、相手に有効なパスをなかなか通させませんでした。ただ逆に一瞬の隙があったのでしょうか?後半4分になぜか南八DF陣の間をボールがすり抜けて、そこに走りこまれて逆転されてしまいます。その後は成井さんや片寄安さんを高いポジションにおいて、ドリブルを中心に攻め込みますが、打ったシュートはことごとく、長身の相手GK正面で万事休す、惜しくも優勝はなりませんでした。

この大会は夏の合宿以来、練習を含めて約1ヶ月ぶりのサッカーとなり、とても不安という話をしましたが、どんどんしり上がりに調子がよくなり、決勝まで進出できました。そういう意味ではよくGAMBAったと思いますが、今年3度目の決勝進出で3度目の準優勝。集中力というか、勝負に対するこだわりというか、実力だけは測れない気持ち・気迫の弱さが結果につながっているように思えます。次の試合からは2学期、さわやか杯に向けてチームを成熟させていく時期に入ります。シルバーコレクターに満足することなく、さらに上を目指そう。

尚、この大会の優秀選手ですが、初めて試した2センターバックでしたが徐々に慣れて、しっかりと守備を見せてくれた田中さんが選ばれました。おめでとう。

b y 飛田コーチ